

## 福島第二原子力発電所における緊急安全対策訓練の実施について

福島第二原子力発電所では、平成23年5月20日に国へ緊急安全対策を提出し、同対策の一環として、緊急安全対策訓練を定期的実施しています。

平成24年9月28日、10月9日、10日に、対応要員の更なる技能向上等を目的として、現場における各実動部隊の機能等を確認する訓練を実施しました。

### 訓練の目的

津波により「交流電源を供給する全ての設備の機能」、「海水を使用して原子炉施設を冷却する全ての設備の機能」、及び「使用済燃料プールを冷却する全ての設備の機能」を喪失した場合において、炉心損傷及び使用済燃料の損傷を防止し、放射性物質の放出を抑制しつつ、原子炉施設の冷却機能の回復を図るための諸対応を、現場での実動訓練を通じて確認すること。

### 主な訓練項目

#### ①電源車の配備による電源確保訓練

全交流電源喪失時に、原子炉、使用済燃料プールへの注水や除熱機能を維持するため、電源車を利用して必要な電源を供給する訓練

1～4号機および廃棄物処理建屋に電源車を配備、2号機にて電源ケーブルとの接続確認

<使用資機材>

電源車7台

電源ケーブル（総延長1,160m敷設済み）



電源車の配備(2号機)  
(平成24年10月9日撮影)



電源ケーブルの接続(2号機)  
(平成24年10月9日撮影)

#### ②原子炉・使用済燃料プールへの注水訓練

全交流電源喪失時に、原子炉、使用済燃料プールへの注水を行い、除熱機能を確保するための訓練

○1号機の耐震防火水槽を水源（淡水）として、1号機連結送水口まで、消防車により送水できることを確認。

○取水口を水源（海水）として、1号機の耐震防火水槽まで、消防車および連結消火ホースにより送水できることを確認。

<使用資機材>

消防車3台、消火ホース（総延長500m）



消火ホース（送水用）の引き回し（1号機）  
(平成24年10月10日撮影)



連結送水口への接続（1号機）  
(平成24年10月10日撮影)

#### ③ガラ撤去等訓練

津波により道路上に散乱したコンクリート片等（ガラ）の障害物を重機で撤去するためのルート確認を行う訓練

<使用資機材>

バックホー1台、ホイールローダ1台



バックホー  
(平成24年10月9日撮影)



ホイールローダ  
(平成24年10月9日撮影)